

2022年8月26日

マイクロツーリズムによる広域連携と観光交流人口拡大で、稼ぐまちの実現へ！ 山形県西川町と(株)庄交コーポレーションが8月31日に包括連携協定を締結します！

山形県西川町（町長：菅野大志）と(株)庄交コーポレーション（代表取締役社長：國井英夫、本社：鶴岡市錦町）は、相互の連携を強化し、西川町地域の魅力の再認識と発信や、庄内その他の隣県各エリアとの観光交流人口の拡大を通じた地域経済への貢献に資するため、8月31日（水）に包括連携協定を締結します。

当面の具体的な取組み

- ① 月山の出羽三山信仰や登山、山菜料理や地酒・地ビール等の食文化、志津温泉・飲食店、体験メニューなど町内観光資源の情報共有と付加価値の向上
- ② 需要が高まる着地型（マイクロツーリズム）、温泉ガストロノミーウォーキングなどの体験型旅行商品の共同開発と誘客、ツアーの実施
- ③ 旅行プラン購入者に対するアンケート（マーケティング）調査の実施と共有
- ④ 梯朝日国立公園を広域的に周遊するボルケーノトレイルなどサステナブルツーリズムの協働実施

■包括連携協定に関する事項■

- (1) 観光資源の情報共有と広域連携に一体的に取り組むこと
- (2) 着地型旅行商品の共同開発に関すること
- (3) 新たな観光素材の掘起しと企画開発に関すること
- (4) 両者を発着地とする旅行商品の共同開発、誘客・送客に関すること
- (5) 地元経済団体、観光関連団体等の協力要請に関すること
- (6) 両者を取り巻く近隣自治体との広域連携、商品開発に関すること
- (7) その他、地域の活性化、特色のある地域づくりに関すること

(株)庄交コーポレーション

庄交グループとしてビジネスモデルを大きく転換し、公共交通機関や商業施設の運営、スポーツクラブの運営などを中心とした「生活産業」と、インバウンド事業に注力する「観光産業」に大別する16の事業部門に活躍の場を広げられ、各産業で庄内地方と広域連携する近隣自治体の成長をけん引すべく、地域への交流人口の拡大を目指されています。

本社：鶴岡市錦町2番60号
創立：2003年10月



8月31日（水）10時30分に包括連携に関する協定の締結式を開催します

- 令和4年8月31日（月）10：30～11：15
- 西川町役場第2庁舎 第3・4会議室
- 西川町長 菅野 大志
(株)庄交コーポレーション 代表取締役社長 國井 英夫

【お問い合わせ】

西川町商工観光課 土田・柴田

TEL 0237-84-0566

Mail: kanko@town.nishikawa.yamagata.jp